



# 志民だより

豊中市議会議員

## 北ノ坊 しんじ



### 新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力ください

豊中市内でも新型コロナウイルス感染症の陽性者が確認されています。

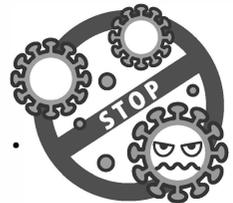
豊中市は、濃厚接触者を把握し、必要な方には個別に連絡を取り、健康観察など適切に対応しています。

市民の皆さまにおかれましては、落ち着いた対応をお願いするとともに、これまでどおり、感染拡大を防ぐため、手洗いの励行、咳エチケットの徹底、人込みなど感染しやすい環境に行くことを避けるなど、防止策をとっていただくように改めてお願いします。

常に最新の情報を把握するようにしてください。

情報は信頼できる発信元から得るようにしてください。

豊中市や大阪府のホームページなどで最新の情報・支援制度・相談先が公表されています。



### 新型コロナウイルスに便乗した悪質商法や詐欺などにご注意ください

国や行政機関をかたる、あるいはそれらから委託を受けた業者と称して、何らかの契約をさせる、銀行口座や個人情報などを聞きだそうとする事例が多発しているようです。普段冷静な人でも不安感をあおられると判断を誤ることがあります。その場で判断や返事をせず、少しでも怪しい・おかしいと感じたら、すぐに生活情報センターくらしかん（消費生活相談：06-6858-5070）にご相談ください。

## 北ノ坊 しんじ プロフィール

生 年：昭和49年(1974年) 豊中市岡町生まれ

出 身 校：克明小・豊中5中・豊中高・立命館大・立命館大学院（経営学修士）

主な議会歴：会派幹事長、議会運営委員長、監査委員、環境福祉常任委員長、建設水道常任副委員長、空港問題調査特別委員長、都市計画審議会委員、クリーンランド議会議員 など

現 役 職：リノベーション豊中 代表、文教常任委員会委員

そ の 他：おかまちまちづくり協議会運営委員、ボーイスカウト豊中18団副団委員長兼RS隊長、全国災害ボランティア議員連盟 など

### 3月議会報告 市民との約束を果たすべき

**3月議会において、令和2年度に達成する目標で取り組んできたはずの行財政改革の1項目が、これまでの間、抜本的な取組がなされず、ほぼ成果が出ていないことが判明しました。市も令和2年度で目標達成は困難であることを認めました。**

3月11日に開催された豊中市議会文教常任委員会で、令和2年度予算の審議が行われました。この中で、新年度の図書館事業が、平成23年度に選定された行財政改革の特定事業としての目標「平成32年度（令和2年度）までに市民一人当たり2000円を下回るコストでの運営」を達成できないことがほぼ確実であることが判明しました。目標設定当時、市民一人当たりのコストは2631円で、令和2年度予算ベースでは市民一人当たり2551円（総額約10億8千万円）となっており、この間、人口が若干増加傾向であったことを踏まえると、目標達成に向けての取り組みがほとんどできていないことが判明、市も令和2年度での達成はほぼ不可能であることを認めました。さらに、いつまでにやるのか、新たな目標設定について質問しても、担当者から何らの明確な答弁もないといった有様で、まったくと言っていいほど市民に対する説明責任が果たされませんでした。ちなみに行財政改革の特定事業に選定したのも、数値目標を設定したのも市であり、図書館事業の担当課である教育委員会読書振興課と、当時存在した市行財政再建対策室との間で話し合いのうえ設定されたものであり、当時にも『上から押し付けて設定したものではない』と確認しています。

豊中市は高度成長期に人口が急激に増加しました。大阪市に隣接していることもあり地価が高く、バブル経済絶頂期には税収もよく財政的に余裕のある自治体であったため、他市よりも様々な分野で手厚い市民サービスを、多数の職員で運営してきました。図書館事業もその一つでありました。そしてその後バブル崩壊、阪神淡路大震災の影響で急激に財政が悪化、一時は自治体としての破産状態への転落も覚悟しなければならないほどの状態になっていました。そこで平成11年、当時の市長が「財政非常事態宣言」を出し、全市的に出費を見直し、職員数や職員一人当たりの人件費も含めて『聖域なき改革』を押しすすめてきました。この間、市民から様々なご意見を頂戴しながら、やむなく市民サービスの切り下げも行ってきました。これは、福祉分野も例外ではありませんでした。

私が議員に初当選した平成19年は財政再建真っただ中であり、財政破綻した北海道・夕張市と似たような手法で借金の一時的付け替えを行っていたことも判明、新聞紙面をにぎわす大問題となったこともありました。それほどに当時の豊中市の財政は厳しかったのです。翌年にはリーマンショックが起これ、さらに厳しい財政再建に取り組んでいかなければならない状況にあら

した。職員さんとも財政健全化に向けて議論をし、『将来につけを回さない、その場しのぎではない』財政再建、市役所のあり方を根本から考え直す議論をあらゆる分野で重ねてきました。その結果、平成25年に「財政非常事態宣言」を解除できるレベルにまで持ち直したという経緯があります。宣言を解除したとはいえ、それでも市有施設の老朽化に伴う更新などを少しずつ先送りせざるを得なかったこともあり、今後、それらが一気に押し寄せてくることを想定すると、決して油断はできない状況に今もあると言えます。そのことから、宣言解除後も引き続き『行財政改革は継続した努力が必要』と市も認識し、今日に至るまでその目標は堅持されてきているのです。

ところが、今回、図書館事業においては何らの対策も講じないまま目標年度を迎えることになりました。こういうことが黙って見過ごされれば、今後、どういったことが起こるでしょうか。職員の担当者レベルで言えば、職場が減ってしまう現場職員やそのサービスの恩恵を受けている市民から嫌われる行革などしたくないというのがホンネのところでしょう。しなくて済むなら自分が担当の間はしたくないというのが正直な気持ちではないでしょうか。こういったことが許されていけば、市のあらゆる部門で、『タガが緩んだ』行政運営になり、市役所内の秩序が保てなくなることは目に見えています。市が公表する計画や議会での答弁などはいわば『市民との約束』であります。今回は、一方的に、しかも理由などの説明もなく市側が約束を破った行為であります。事業の予算規模が10億円を超えており、本来削減しなければならないコストは2億円以上となるため、その影響が大きいことも勘案し、今回は決して許されない行為と認識し、予算案に反対をいたしました。

## 図書館事業をとりまく状況について

図書館事業関係者の間で豊中は長らく『先進地』として認識されてきました。人口規模や市域面積を勘案して、9つの図書館を運営している自治体というのは日本中探してもなかなか存在しません。しかし、近年、図書館事業を充実させる自治体が増加し、しかもそれらは『量』ではなく『質』の向上を図っています。豊中は9つの館を維持するための経費（主に人件費）が膨大で機械化も遅れ、そのためか他市と比べて休館日が多い、開設時間が短い、同じ本が多くて種類が少ない、という声が市民から聞こえてきます。完全な悪循環に陥っています。

市民一人当たりコスト2000円以下という数字の妥当性についてですが、豊中と同様の中核市平均が1667円とされており、決して実現不可能な数字ではありません。ただ、これまでのような『量』を維持したうえで実現できる数字ではありません。コスト削減と両立できる、今までとは違う『質』の向上を目指した改革が必要になることは言うまでもありません。



## かろうじて成立した令和2年度予算

令和2年度予算案の審議は、反対した議員の理由は様々ですが、結果として17(公明8、自民5、旧民主4)対16でかろうじて賛成が上回り、可決成立しました。新型コロナウイルス対策などもあり、予算案が可決しなければ市政が混乱する懸念もある中で、市の置かれている状況を把握できない職員がいると議会運営が危うい状況に陥るということを感じ取ることができる結果だったのではないかと思います。これを反省材料として、市は市民との約束を果たしてもらいたい、説明責任を果たしてもらいたいと願っております。

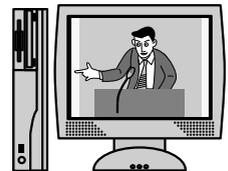
私自身、決して市政が混乱することを望んではいませんし、あえて言うならば、図書館事業というものはそのまちの市民の文化度や意識レベルと密接にかかわりがあるため、極めて大切な事業であると個人的には考えています。ただし、そこにあぐらをかいた運営になってしまえば、それはもはや市民のための事業・サービスではなくなってしまいます。これからも市民視点で、決して賛成ありき・反対ありきではない、バランスの取れた市政運営のチェックを行っていきたいと思います。



## 《お知らせ》本会議のインターネット中継を視聴できます

市のホームページから議会のページにリンクしていますので、そちらからご覧いただくか、下記アドレス

[http://toyonaka.gijiroku.com/g07\\_Video\\_Search.asp](http://toyonaka.gijiroku.com/g07_Video_Search.asp)  
に直接アクセスして下さい。



この志民だよりは豊中市議会政務活動費を使用して発行しています  
発行 豊中市議会 リノベーション豊中 〒561-8501 豊中市中桜塚3-1-1 TEL 06-6858-2620

ご意見・ご感想などは下記FAXまたはE-mailへどうぞ

## 北ノ坊 しんじ 事務所

月曜日～木曜日 朝10時から  
夕方5時まで開設しています

〒561-0885 豊中市岡町10-10  
電話：06-6857-7620  
FAX：06-6857-4814  
FAX番号変わりました  
E-mail：shinji@kitanobo.net



★従来より引き続き「ふれあいコーナー(リサイクルバザー)」も開設しています